

殺処分ゼロをめざして

所有者のいない猫の問題を地域全体で考えませんか？

地域住民が中心となって、所有者のいない猫に避妊去勢手術を行い、適切な餌やりなど、猫を管理し見守る「地域猫活動」が広がっています。

一代限りの命を全うするまで見守りながら、人と猫との住みよい地域づくりを一緒に考えてみませんか。

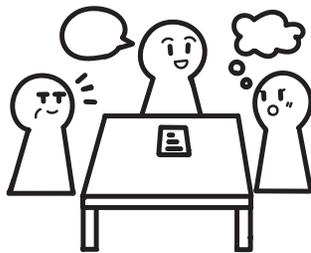
耳のさくらカットは
地域猫のしるし

地域猫活動って？

地域住民の十分な理解の下に、TNR*を行い、給餌や清掃のルールを決めて、野良猫を適切に管理することによって、将来的に所有者のいない猫をなくしていき地域の衛生環境の改善を目指します。

*所有者のいない猫を捕獲(Trap)して、避妊去勢手術(Neuter)をし、元の場所に戻す(Return)活動です。手術され、一代限りの命となった猫には、その印として耳にV字カットがされています。この活動によって、所有者のいない猫の増加を抑えます。

地域の人たちが協力し、所有者のいない猫の問題に取り組む活動です。



地域合意



ルールを決めて
お世話や掃除

